

かがやき

彦根市立城東小学校

TEL 0749-22-0312

学校だより No.8

令和6年(2024年)12月2日

＜学校教育目標＞ 自助と友愛の精神を基盤に、生きる力をはぐくみ、心豊かでたくましい子どもを育成する

ウェルビーイングって・・・??

最近、様々な場で「ウェルビーイング」という言葉をよく耳にするようになりました。簡単に言うと「人々が心身ともに幸福な状態」という意味で、この言葉は、1946年のWHO（世界保健機関）が設立された際に初めて登場したといわれています。

この「ウェルビーイング」が、今、教育において注目されています。

中央教育審議会の「次期教育振興基本計画について（答申）」（令和5年3月）では、「ウェルビーイング」という言葉が、実に49カ所で登場しています。これからの教育において、大切にしなければならない考え方だと思います。

そこで、「ウェルビーイング」について調べていると、慶應義塾大学大学院の前野 隆司 教授のことを知りました。前野先生は、人間がどんなときに幸せを感じるかについて、アンケートなどで調査し、その結果をもとに4つの幸せ因子として整理されました。この4つを実践することで自分も周囲も幸せにしていく好循環をつくれるのではないかとおっしゃっています。その4つの因子とは、以下のとおりです。



「やってみよう！」因子…自己実現と成長……夢や目標をもつ いいところを伸ばす
「ありがとう！」因子…つながりと感謝……様々な人とのつながりを大切に まわりに感謝
「なんとかなる！」因子…前向きと楽観……楽観的にとらえる 気持ちを切り替える
「あなたらしく！」因子…独立と自分らしさ……他人と比較しない 自分らしく生きる

この4つの因子のことを知り、この考え方を意識していくことが大切なのではと、今、感じています。それは、子どもたちはもちろんですが、我々大人もそうだと思います。なぜなら、これらの因子は、周りに「うつる」ことが分かっているからです。つまり、お家の人が笑顔だと子どもたちも笑顔になる。幸せな子がいると、周りの子どもたちも幸せになる。というように連鎖していくのだそうです。

本校では、教育活動において「自信や自己有用感を育む」ことや、「他者と協働する活動」、「失敗しても挑戦したことを認めよう」といった視点を大切にしようと、教職員全員で共通理解しているところです。

本校でも、この4つの因子を教職員全体でも意識して、ウェルビーイングな学校づくりを目指していきたいと思っています。

【参考文献「幸せのメカニズム」前野 隆司（講談社）】

あたたかい言葉や行動で、笑顔あふれる城東小にしよう／人権旬間

12月2日から12月13日を人権旬間に設定し、「あたたかい言葉や行動で、笑顔あふれる城東小にしよう」のテーマのもと、子どもたちが人権について考える学習や活動を行います。

人権に視点をのいた学習（道徳科の授業等）

各委員会による人権啓発の取組

～ありがとう・すてきを伝え合おう大作戦2024～の実施

各学級の「いじめを許さない宣言」のふり返し

校内放送での人権作文の発表

はーとふるメッセージ2024への応募

今日、最も解決に向けた取組が求められている教育課題の一つが「いじめ」の問題です。全ての教職員が、いじめは重大な人権問題であり、決して許すことのできない行為であるとの認識をもち、学校教育全体を通して、子どもたちに、いじめを「しない」「させない」「見逃さない」という心を醸成するとともに、いじめのない学校づくりに努めてまいります。



2日 (月)	挨拶運動、委員会活動、校内人権旬間(～13日)、心の架け橋週間
3日 (火)	デジタルセーブ・学力アップ週間(11月27日～12月3日)
4日 (水)	町別話し合い広場、運動委員会おこなわ大会
6日 (金)	マーチングバンド引継ぎ式
9日 (月)	全校5校時後下校 【下校時刻 14:45】
10日 (火)	全校5校時後下校 【下校時刻 14:45】
11日 (水)	代表委員会
13日 (金)	城東人権の日
18日 (水)	個別懇談、給食後 13:10 下校
19日 (木)	個別懇談、給食後 13:10 下校
20日 (金)	個別懇談、給食後 13:10 下校、給食終了
23日 (月)	2学期終業式、3校時終了後 11:40 下校(給食なし)

※都合により、予定を変更する場合があります。

※3学期始業式は、1月7日(火)です。

1月7日(火)と8日(水)は、給食がありません。(3校時後、11:40 下校予定です。)

安心して過ごせる冬休みに…(城東小生徒指導部より)

子どもたちが楽しみにしている冬休みが始まります。クリスマスやお正月がある冬休みは、ほかの長期休業以上に、生活リズムが乱れがちになったり、子どもがお金に触れる機会も増えたりすることが考えられます。

子どもを危険から守り、安心・安全に過ごせるよう、学校では『自分をきたえ、気持ちのよい生活をしよう』を合い言葉に、次のような指導の重点を定め、『**こうすごそう 冬休み**』という資料を使って子どもたちに指導をしています。

【指導の重点】

- ～ 自分をきたえ、気持ちのよい生活をしよう ～
- ☆わたしがづくり出す生活 …………… 主体的な生活づくり
 - 自分の課題を明確にし、主体的に計画を立てて生活する。
 - 生活のリズムを整えて、規則正しい生活をする。
 - ☆わたしのための生活 …………… 楽しい生活づくり
 - 生活のきまりを守り、事故のない安全で楽しい生活をする。
 - ☆わたしだからこそできる生活 …………… ねうちのある生活づくり
 - 家族や地域社会の一員としての自覚をもち、充実した生活をする。
 - 公共物などを大切に、郷土に対する愛情を育む。

また、子どもの2学期の実態などから、次のことについては特に丁寧に指導をしています。

- ・友達と外出したときは、午後4時半までには帰宅する。
- ・家の用事以外で子どもだけでお店に行かない。
- ・お金の貸し借り、おごり合いをしない。(物をあげる・もらうことも、お金のやりとりにつながります)
- ・SNS等でのやりとりやインターネットの使い方について、家庭でのルールをしっかりと決めて守る。
- ・遊びを目的に量販店や商店に立ち寄らない。(万引、ゆすり等の防止)

このことについては、ご家庭でのご協力が不可欠です。各ご家庭で時間を取って話をし、学校との約束・各ご家庭での約束を確認していただくなど、よろしくお願いいたします。

また、地域のみなさんの見守りも、どうぞよろしくお願いいたします。

こうすごそう 冬 休 み

～自分をきたえ、気持ちのよい生活をしよう～

わたしがづくり出す生活

冬休みを大きく4つの週に分け、自分をきたえ、気持ちのよい生活を送るための計画を立てよう

12/24～12/27…第1週	12/28～12/31…第2週
1/1～1/3…第3週	1/4～1/6…第4週

【はじめのある生活をしよう】

- ・「草履・草履き・朝ごはん」に取り組みよう
- ・食卓のよい思い出をつくろう
- ・自分のことは自分でできるようにしよう
- ・学習、仕事、読書などの時間を決めて取り組もう

【健康でしようぶな体をつくろう】

- ・外で元気に遊ぼう
- ・すいみん時間をしっかりとろう
- ・自分に合った体力づくりをしよう
- ・外出から帰ったら必ずうがいと手洗いをしっかりして菌を予防しよう

わたしのための生活

【きまりを守って、楽しく遊ぼう】

- ・交通ルールをしっかりと守ろう
- ・正しい自転車の乗り方をしよう
- ・安全のためヘルメットをつけよう
- ・夕方4時30分までは家に帰ろう
- ・遊ぶ場所や時間をよく考え、楽しく安全な遊びを工夫しよう
- ・遊んだ後はしっかりと後始末をしよう
- ・スマートフォンやタブレット端末等を利用する時には、家の人の許可を得て、しっかりと守ろう

【安全に気を付けて外出しよう】

- ・家の人に「だれと、どこへ、何をしに行くか、いつごろか帰るか」を伝えてから出かけよう
- ・知らない人のきそいには「いいえ、いいえ、いいえ」と断ろう
- ・危ないときは「子ども110番の家」に助けを求めよう
- 【子どもだけで行かないところ】
- 飲食店、映画館、ボウリング場、カラオケ、ゲームコーナー
- 家の用事以外で量販店や商店には立ち寄らない。
- 【大人の用事で行ってはいけないところ】
- パチンコ店、ゲームセンター

わたしだからこそできる生活

【家族の一員としての自覚をもとう】

- ・自分にできる仕事を分けて、進んでしよう
- ・家族とたくさん話そうなどの話をしよう
- ・地域の行事に進んで参加しよう

★緊急のときには
警察や学校に連絡しよう

警察署 110番
区民センター 27-0110
城東小学校 22-0312
(連絡先は必ず確認しよう)

城東っ子の合い言葉
～あいさつ・あんぜん・あとしまつ～

